

農場管理認定獣医師及び農場管理専門獣医師について (乳牛・肉牛・豚) (日本産業動物獣医学会 (公益社団法人日本獣医師会))

1. 農場管理認定・専門獣医師の定義

○ 農場管理認定獣医師

農場管理認定・専門獣医師養成研修プログラム (以下「研修プログラム」) のうち、「基本研修」を修了した獣医師です。

○ 農場管理専門獣医師

「農場管理認定獣医師」の資格を持ち、さらに「分野別専門研修」を修了した獣医師です。

○ 「農場管理認定獣医師」、「農場管理専門獣医師」の資格は、日本産業動物獣医学会 (日本獣医師会の構成獣医師を会員とする。) が、当該プログラムを受講・修了した獣医師に対して付与します。

○ 農場管理認定獣医師は、
「乳牛農場管理認定獣医師」
「肉牛農場管理認定獣医師」
「豚農場管理認定獣医師」に区分されます (今後さらに検討予定)。

○ 農場管理専門獣医師は、
「乳牛農場管理専門獣医師」
「肉牛農場管理専門獣医師」
「豚農場管理専門獣医師」に区分されます (今後さらに検討予定)。

2. 農場管理認定・専門獣医師の資格認定基準

○ 農場管理認定獣医師

農場管理認定獣医師の認定は、次の条件を全て満たす者について行います。

- 原則として日本獣医師会の会員構成獣医師であること
- 各動物種専門の臨床獣医師として5年以上の職歴を有すること
- 協議会が認定した研修プログラムのうち「基本研修」を受講していること

○ 農場管理専門獣医師

農場管理専門獣医師の認定は、次の条件を全て満たす者について行います。

- a) 日本獣医師会の会員構成獣医師であること
- b) 牛と豚については農場管理認定獣医師であること
- c) 協議会が認定した研修プログラムのうち「分野別専門研修」を受講し、認定試験に合格していること

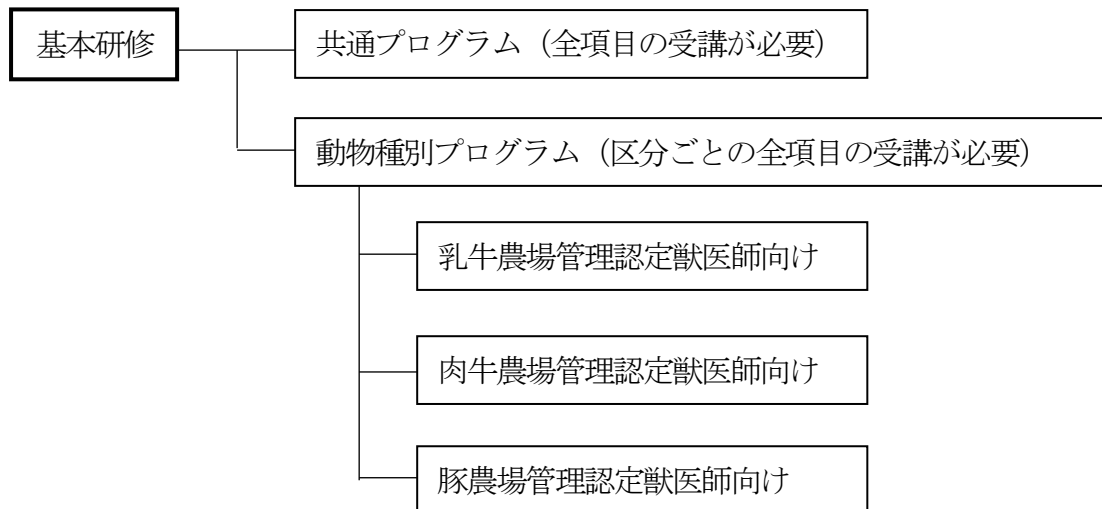
3. 農場管理認定・専門獣医師の研修プログラム

○ 農場管理認定獣医師

農場管理認定獣医師の資格取得に修了を必要とする「基本研修」は、「共通プログラム」と「動物種別プログラム」からなります。

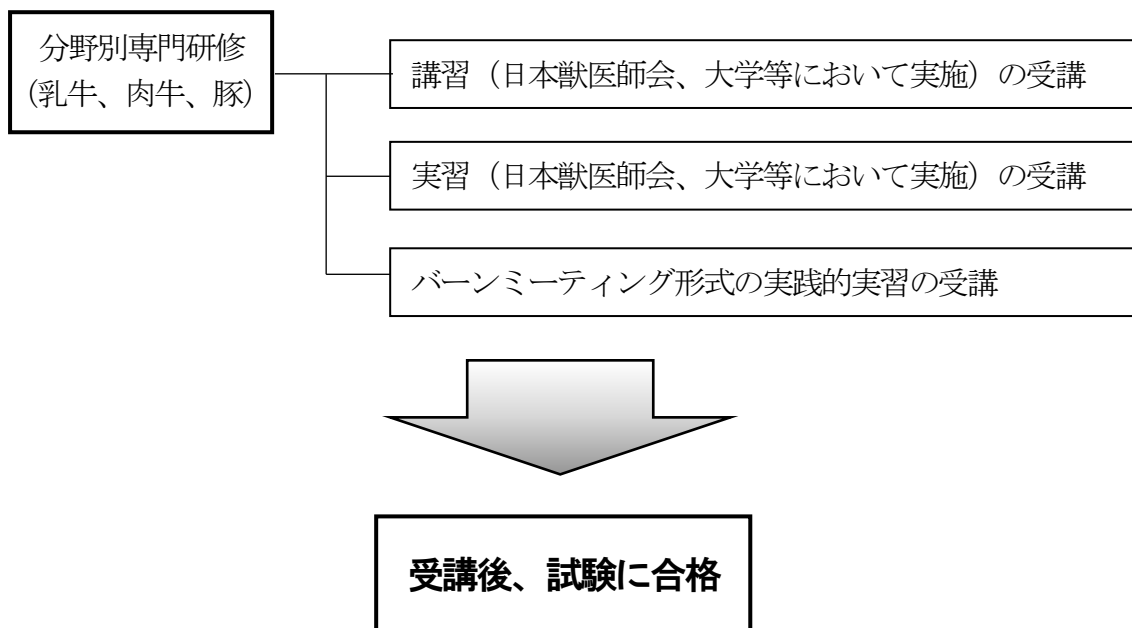
「共通プログラム」は、全項目の受講を認定要件とします。

「動物種別プログラム」は、乳牛、肉牛あるいは豚の全項目を受講することを認定要件とします。



○ 農場管理専門獣医師

農場管理専門獣医師の資格取得に修了を必要とする「分野別専門研修」は、本会が実施、または委託した大学等における「講習」と「実習」及び農場における「バーンミーティング形式の実践的実習」の全ての項目を受講し、「試験」に合格することを認定要件とします。



農場管理認定獣医師 研修プログラム

概要：農場管理認定獣医師の基本的概念と活動内容及び業務実施にあたっての必要な知識を習得します。

到達目標：農場管理認定獣医師に必要とされる基本的知識を習得するとともに、農場での問題解決や運営方針の構築、関連業種等との協力体制を構築するために必要とされる幅広い知識・能力を習得します。

【「農場管理認定獣医師」資格の要件】

「基本研修」は「共通プログラム」と「動物種別プログラム」からなり、「共通プログラム」では全項目（6項目・各60分間程度）、「動物種別プログラム」では乳牛、肉牛あるいは豚の全項目（5項目・各60分間程度）について、対面またはオンライン講習（動画配信含む。）で受講します。

1. 共通プログラム（全項目を受講）

- (1) 農場管理認定獣医師の持つべき基本的な考え方
- (2) 関係法令・概論（動物愛護法を含む）
- (3) 家畜衛生（畜産物生産における衛生管理、国際防疫）
 - ア 家畜の飼養衛生管理基準
 - イ 要指示医薬品の取扱い
 - ウ 農場 HACCP、JGAP
 - エ 海外悪性伝染病
- (4) 公衆衛生
 - ア 畜産物の流通と消費
 - イ 畜産物の Farm to Table
 - ウ 抗生剤の適正使用・慎重使用（AMR 対策）
- (5) 動物福祉
動物の飼養・栄養管理とアニマルウェルフェアに配慮した家畜の飼養管理の基本的な考え方（令和2年3月16日付け農林水産省生産局畜産部畜産振興課長通知）
- (6) その他必要な知識

2. 動物種別プログラム（乳牛、肉牛または豚の全項目を受講）

（1）乳牛農場管理認定獣医師

- a) 飼養管理状況の把握、疾病発生状況の確認と要因分析
- b) 給餌・栄養管理の基礎
- c) 繁殖管理の基礎
- d) 乳房炎・体細胞管理の基礎
- e) 子牛・育成牛管理の基礎

（2）肉牛農場管理認定獣医師

- a) 飼養管理状況の把握、疾病発生状況の確認と要因分析
- b) 給餌・栄養管理の基礎
- c) 繁殖管理の基礎
- d) 肥育管理の基礎
- e) 子牛・導入牛管理の基礎

（3）豚農場管理認定獣医師

- a) 疾病発生状況の確認と要因分析
- b) ワクチネーションプログラムの作成と適用
- c) 飼養・栄養管理の基礎：繁殖豚、哺育豚、育成豚、肥育豚
- d) 衛生管理の基礎
- e) 繁殖管理の基礎

農場管理専門獣医師 研修プログラム

概要：農場管理専門獣医師が農場において様々な問題に対応するために必要な知識・技術を習得します。

到達目標：家畜群における飼養管理状況や疾病発生状況を把握し、生産阻害要因を摘発して解決することができる。また、問題の解決に当たって飼養管理状況の評価や各種検査を実施し、科学的根拠に基づいて改善指導を行うことができる。

【「農場管理専門獣医師」資格の要件】

- ① 本研修プログラムは以下の講義と実習からなり、乳牛、肉牛あるいは豚の全項目の受講を必要とします。
- ② 本会が実施、または研修の実施を委託した大学等における講義と実習および農場等でのバーンミーティング形式の実践的実習（計4～5日間程度）を受講するとともに、試験の合格を必要とします。
- ③ 「農場管理専門獣医師」の受験要件は以下のとおりとします。
 - ・受験する年度から起算して、過去3年度以内に講義と実習を受講していること。
- ④ 「農場管理専門獣医師」の資格の有効期限は5年間であり、更新には有効期間内の更新用研修の受講等を必要とします。

【講習と実習】

1. 乳牛農場管理専門獣医師

- a) 給餌・栄養管理
 - ア 粗飼料品質の評価法
 - イ 給与飼料計算
 - ウ 栄養状態の評価法
- b) 繁殖管理
 - ア フレッシュチェックの方法
 - イ 超音波画像診断法
- c) 乳房炎・体細胞管理
 - ア 搾乳衛生と正しい搾乳手順
 - イ 乳汁細菌検査法
- d) 護蹄管理
 - ア 牛舎・牛床の評価法
 - イ 削蹄
- e) 疾病管理・衛生管理
 - ア 家畜群における疾病発生要因の摘発と解決

2. 肉牛農場管理専門獣医師

- a) 給餌・栄養管理
 - ア 粗飼料品質の評価法
 - イ 給与飼料計算
 - ウ 栄養状態の評価法
- b) 繁殖管理
 - ア フレッシュチェックの方法
 - イ 超音波画像診断法
- c) 子牛・育成牛と導入牛の管理
- d) 導入後の管理とビタミンAコントロール
- e) 疾病管理
 - ア 家畜群における疾病発生要因の摘発と解決

3. 豚農場管理専門獣医師

- a) 飼養・栄養管理：繁殖豚、哺育豚、育成豚、肥育豚
 - ア 飼料の保管と給与方法
 - イ 生産システム、オールイン・オールアウト
- b) 繁殖管理
 - ア 交配と人工授精
 - イ 分娩管理
- c) 衛生管理・ワクチネーションプログラム
- d) 施設・設備の衛生管理
 - ア 洗浄と消毒方法
 - イ 衛生動物への対応
 - ウ 廃棄物（糞尿・敷料・死体など）の処理
- e) バイオセキュリティ